

面談やOJTにおける部下支援・動機付けのマネジメントスキルを学ぶ

## リニューアル コーチング実践研修

1日  
(7時間)

- “コーチングスキル＝部下の考えを引き出し行動へつなげる手法”の基本を理解することができます
- OJTの基本である「支援責任」と「育成責任」を認識し、部下育成意識をより高めることができます
- 傾聴や質問、強化法など、業務の様々な場面において部下の考えを引き出し動機づけ、次の行動へとつなげる手法を習得できます

### 》 プログラム構成

#### 目指したい姿



### 》 受講者の声

- 部下の立場から見た上司の言動について考えさせられた。随時演習が挟まれており、効率よく、飽きずに学べた。
- 自らの行動を振り返るためのキーワードを多くいただいた。
- 人材育成の基本としてのOJTは、それぞれの自己流ではなく、しっかりとした教育が必要だと認識できた。
- 具体的な行動が示されており、すぐに取り組みたいと思う。

#### 講師のコメント



星名 英樹

多様性尊重時代のマネジメントでは、部下一人ひとりに合った関わり方を通じて、個々の能力や意欲、持ち味を引き出していくことが求められます。コーチングは、そのための有効な手段であり、その成否が、チームのパフォーマンスや部下の成長にも影響をもたらします。本プログラムでは、コーチングを効果的に実践する上での基本的な考え方と具体的なスキルを、演習や実習を通じて習得していただきます。

#### 開催日程・スケジュール

2026年	第85回	7月 6日(月)【通い】	第86回	10月 6日(火)【オンライン】
2027年	第87回	2月 9日(火)【通い】		

※実施方法が変更になる場合がございます。

時間	第 1 日
9:30	9:30 開始
	<b>1. コーチングとは</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 求められる背景と期待される効果</li> <li>(2) 指導・支援におけるコミュニケーション～コーチングとティーチング～</li> </ul>
	<b>2. コーチングを使う場面とは</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 1 on 1 ミーティング</li> <li>(2) 日常業務でのOJT</li> </ul>
	<b>3. 職場のコミュニケーションの基本</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) コミュニケーションの原則</li> <li>(2) 基本的態度と留意点</li> </ul>
	<b>4. 支援・育成につなげるコーチング・コミュニケーション</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 質問 ～持ち味を引き出し、気づきを促し、行動につなげる～</li> <li>(2) 傾聴 (受容、繰り返し、明確化) ～部下に寄り添い、支援する～</li> <li>(3) 強化・承認 ～一歩踏み出す後押しをする～</li> <li>(4) 改善 ～正すべきことは正す～</li> <li>(5) GROWモデルの活用</li> </ul>
	<b>5. 育成のための計画づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 指導計画作成の留意点</li> <li>(2) 部下の指導計画策定</li> </ul>
17:30	17:30 終了

対象者	管理者、職場のリーダー		講師	日本生産性本部 カウンセリング・マネジメントセンター 星名 英樹	
1名あたり参加費 (消費税10%込)	賛助会員	一般	会場	日本生産性本部セミナー室 (東京・永田町) 他/オンライン (Zoom)	
	39,600円	44,000円	定員	24名	

\*昼食のご用意はございません。

#### 本研修受講後の推奨プログラム

- ① 自立型人材を育てる目標管理の効果的運用研修 (P.34)
- ② 人事考課とフィードバック面接研修 (P.35)